



令和元年度 第1回 神谷地区 地域円卓会議

日時 令和元年9月19日(木) 午後6時30分～午後8時15分

場所 神谷区民センター 2階 第1ホール

議事要旨

【開会】

神谷連合町会長あいさつ

地域振興課長あいさつ

地域のきずなづくり担当副参事あいさつ



1 地域円卓会議について

- ・事務局から、本日の進め方等について説明した。また、連合自治会長を座長とさせていただき旨説明した。

2 参加者が自己紹介及び参加団体の活動内容・活動紹介を1人3分で行った。

3 テーマ「地域の防災について」



- ・赤羽消防署地域防災担当係長に「地域の防災について」プロジェクターを使用した話をさせていただき、その後参加者同士意見交換を行った。

- ・具体的には、個々の防災訓練等は点にしかなっていない、円卓会議でこのような点を線としてつなげてほしい。

又、神谷地区はハザードマップでは浸水する。どのように

避難するかを円卓会議で議論し、その結果を北区の地域防災計画の下に立つ、地区防災計画を作成し盛り込んでほしい。

4 意見交換(いただいた主な意見)

- ・ハザードマップでは3階まで浸水するので、4階以上に防災備蓄品を置けるように都市再生機構と交渉している。
- ・ハザードマップで決壊想定地点のJR鉄橋が堤防より低いので早期に嵩上げ工事を実施してほしい
- ・高齢者が多くなってきている
- ・災害時要支援者の方の避難計画を立てている。
- ・医療と介護の連携で災害医療について連絡会議がある。
- ・生活支援コーディネーターが防災訓練参加促進の活動を行っている。
- ・避難訓練や毎月のお知らせに避難場所等の広報をしている
- ・元気な世代の力を利用していききたい。中学生に避難先を周知していききたい。自治会と連携していききたい。



- 神谷中サブファミリー防災訓練はありがたい。いろいろな訓練とともに、子供たちに危機感を持たせてくれる。
- どのような方が、その地域に住んでいるか等の情報を把握するのが重要である。
- 最近外国人の方が多くなってきていて一人暮らしの高齢者も増えている。助けあいが必要。
- 地区防災計画を地域で作っていかねばいけない。
- 見守り情報を記載した防災マップ等も作っていかねばならない。
- 神谷中サブファミリー防災訓練を委員会で報告したら、他の地区の方がサブファミリーでそのような訓練を行っていきたいという話があった。
- 地区防災計画の策定について話を続けて行きたい。

【閉会】

神谷連合町会長あいさつ

